

平成30年度 福島県東日本大震災子ども支援基金を活用した事業

多くの皆様にお寄せいただいた寄付金を財源に、県では7事業を展開いたします。

この事業は、以下の5つの視点のいずれかに合致するとともに、基金を子どもたちに係る費用負担のために活用するように構築されています。

【5つの視点】

- ①被災・避難等により不便を強いられている子どもへの支援
- ②本県の子どもの将来につながる取り組み
- ③子どもたち及びその保護者が元気になる取り組み
- ④子どもたちのふるさと福島への愛着心を醸成する取り組み
- ⑤子どもたちの本県復興への参画

(単位:千円)

No.	事業名	概要	担当課	当初	うち 基金充当額
1	ジャーナリストスクール開催事業	本県の子どもたちに、ふるさと「ふくしま」の未来やよさなどについて、自ら学び、考え、それらを自分の言葉でまとめて発信させる体験をさせることにより、ふるさと「ふくしま」への誇りや愛着心を育む機会とし、「ふくしま」の未来を担う子どもたちの育成を図る。また、事業の成果を活用し、「ふくしま」を広く県内外及び世界に発信する。	生涯学習課	4,613	300
2	未来へチャレンジ！ふくしまスポーツ塾	スポーツに対する意欲や関心が低い子どもたち、運動が苦手な本格的なスポーツ体験等への参加に抵抗を抱く子どもたちに対し、スポーツを通じて身体を動かす楽しさを伝える機会を提供する。 また、国内外で活躍するトップアスリート等からスポーツの楽しさやこれまでの経験を伝えてもらうことにより、子どもたちの夢や希望を育む。	スポーツ課	9,864	61
3	ふくしまの未来をひらく読書のカプロジェクト	福島県全体の読書活動について検討する場や高校生の情報発信能力を県内外に発信する場、幼児期の読書の大切さを広報する場を設定することにより、より良い読書環境づくりを進めていく。 また、各地域で活躍できる読書活動支援者を育成するとともに、資質向上を図り、自立的・自発的に活動ができるよう支援をする。	社会教育課	6,341	2,737
4	ふくしまの未来を担う高校生海外研修・グローバル支援事業	国際社会に貢献できる人材を育成するため、学校の教育活動の一環として実施する海外ホームステイ研修や国際交流に参加する高校生を対象に旅費の一部を支援するとともに、研修に参加した経験やふくしまの将来像、国際理解や国際協力、さらに子ども支援基金寄附者に対するメッセージ等を県内外に発信するため、英語プレゼンテーションコンテストを実施する。	高校教育課	42,355	33,090
5	未来へはばたけ！イノベーション人材育成事業	福島県イノベーション・コースト構想等を通じた県内児童生徒へのキャリア教育の視点を加味した理数教育の推進を図り、東日本大震災及び原発事故からの復興のために、再生可能エネルギーや医療・ロボット分野の研究開発など地域に根ざす新たな産業を創出する人材を育成することを目的とする。	義務教育課	11,923	868
6	児童養護施設等入所児童自立支援事業	児童養護施設等に入所している児童の就職条件の整備等を推進することにより、就職先の選択肢の拡大を図る。	児童家庭課	5,400	3,600
7	未来に進もう！こどもの夢応援事業	子どもたちの将来が、生まれ育った環境によって左右されることのないよう、支援を行う。	児童家庭課	15,687	15,687
合 計				96,183	56,343